

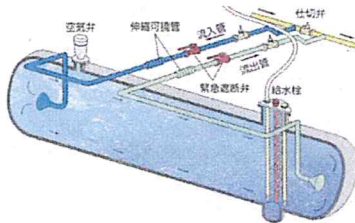
塩竈市復興交付金事業計画位置図

D-20-4 第一小学校周辺地区耐震性貯水槽整備事業 D-20-5 津波浸水区域避難誘導サイン整備事業

【D-20-4 第一小学校周辺地区耐震性貯水槽整備事業】

- 東日本大震災の際、3月11日から給水区域全域で断水し、区域内全域での復旧は3月26日まで掛かった。特に、海沿いの地域については、津波による被害のため、他の地域と比べ復旧に時間を要した。
- 市内中心部である第一小学校周辺に地区に耐震性貯水槽 30m³を整備することにより、耐震性貯水槽と伊保石地区の浄水場を拠点とした、給水体制を確保し、飲料水の確保に万全を期する。

○ 耐震性貯水槽(30m³)
: 第一小学校周辺地区



【D-20-5 津波浸水区域避難誘導サイン整備事業】

- 日常の津波避難の啓発及び発災時の円滑な避難誘導を図るため避難誘導サイン整備を行う。
- (1)津波避難所表示板 (2)避難所案内板
- (3)浸水履歴表示板・海拔表示板 (4)津波避難誘導表示板

● 避難誘導サイン設置位置(19箇所)

宮城県津波被災ビクトグラムシステム (標識に使用する絵文字)

避難場所 (避難すべき場所・ゴール)	誘導	学習・啓発	注意・警告	津波誘導ビクト
津波避難場所	津波避難ビル	矢印	津波避難+1	津波注意
避難所(建物)	広域避難場所		津波注意	津波誘導+2

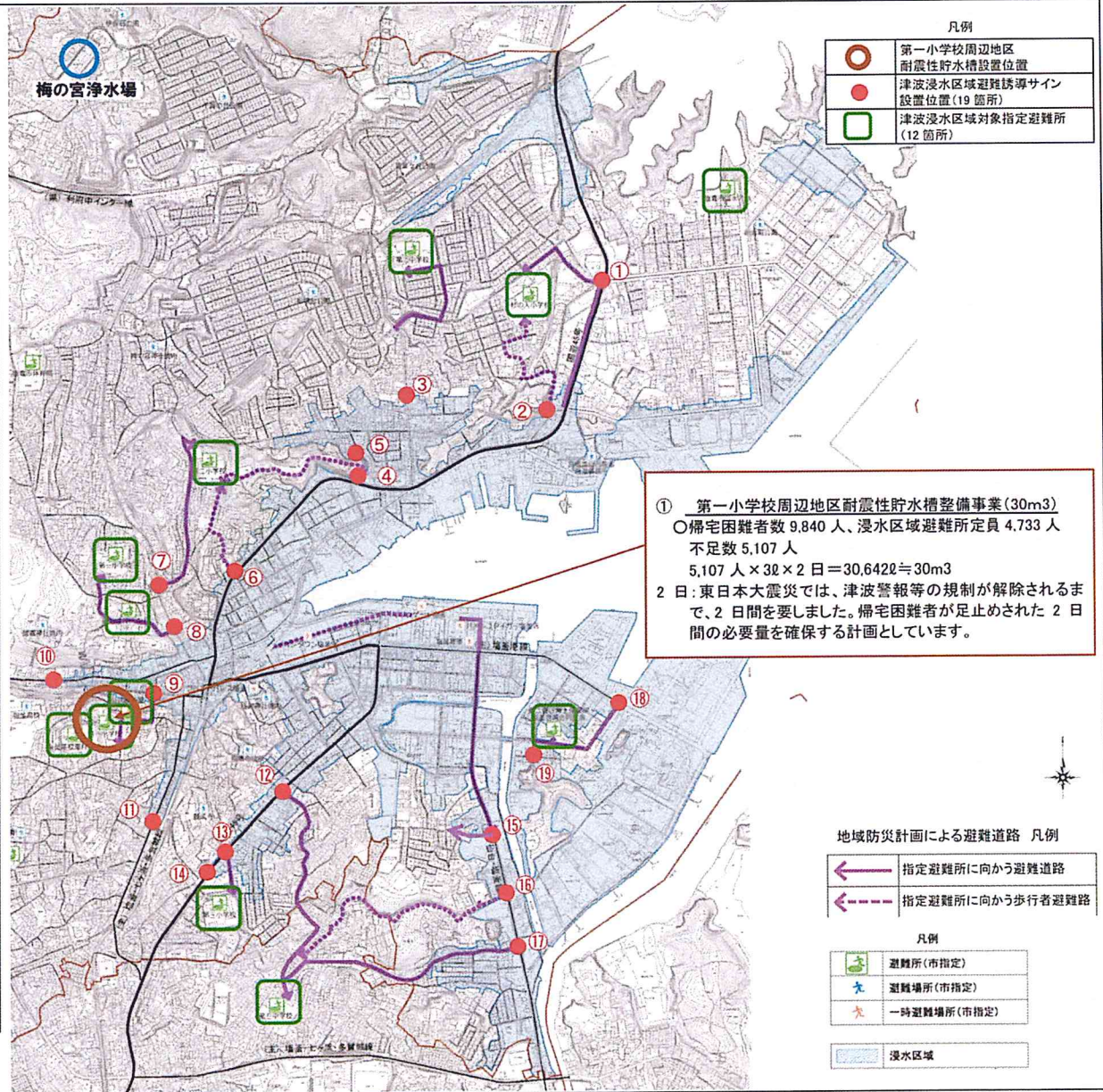
宮城県による津波避難のための施設整備指針(平成24年3月)



▲舟入二号線の入口箇所の現状



▲第二小学校避難路の入口箇所の現状



① 第一小学校周辺地区耐震性貯水槽整備事業(30m³)
○ 帰宅困難者数 9,840 人、浸水区域避難所定員 4,733 人
不足数 5,107 人
5,107 人 × 3ℓ × 2 日 = 30,642ℓ ≒ 30m³
2 日: 東日本大震災では、津波警報等の規制が解除されるまで、2 日間を要しました。帰宅困難者が足止めされた 2 日間の必要量を確保する計画としています。

地域防災計画による避難道路 凡例

- 指定避難所に向かう避難道路
- 指定避難所に向かう歩行者避難路

凡例

	避難所(市指定)
	避難場所(市指定)
	一時避難場所(市指定)
	浸水区域